令和７年度　北九州市立中島小学校　学校経営方針（グランドデザイン）

【本校が大切にし、改善・発展に努める視点】

1　学級経営の充実…児童理解（心のあり方・友人関係づくり・なやみ等）に努め、「心の居場所」づくりや楽しい学校生活の実現を目指す。いじめのない、よりよい友達関係づくりに徹する。

2　スクールプラン（授業改善）の推進…学びの質を高める授業づくりの５つのポイント、生活規律（あいさつ、返事、言葉遣い（あったか言葉、時間を守る、整理整頓等）、学習規律（座り方・話し方・聞き方・持ち物・話合いの仕方・ノートの使い方等の学び合いの基盤等）、運動規律（外遊びの奨励等運動量の確保）の徹底を図り、子どもたち一人一人の意欲を高め、学力・体力・生活力の向上を図る。

3　特別な教育的支援を必要とする児童一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援の充実（各教科と合わせた指導の関連性を明確にした授業改善）

4　家庭学習の系統化（質と量の充実）・家読の習慣化を図る。

5　カリキュラムマネジメントは全員が行い、協働と推進を図る。

6　保護者や地域との連携を強化（学校外の人的・物的資源の活用）し、学校のよさ・頑張りを一層打ち出す（共有・連携）。

7　学校の取組（地域の学校としての存在価値）の積極的な情報発信に努める。

学校教育目標

体・徳・知
調和のとれた
心身ともに健康な
子どもの育成

【中島っ子のスローガン】

な　仲良くなろう　心を通わす**あいさつ**で

か　輝こう　全力出し切る**がんばり**で

し　信じ合おう　お互いを支える**思いやり**で

ま　守り続けよう
　　かけがえのない自他の**いのち**を

目指す子ども像

☆主体的に学び続ける力をもつ子ども

- □　相手の立場に立って考える思いやりのある子ども
- □　すすんで学び、自ら考え、表現する子ども
- □　元気に遊び、すすんで運動に取り組む子ども

☆子どもに身に付けさせる力

- □　生きて働く　知識・技能
- □　未知の状況にも対応できる
　　思考力・判断力・表現力
- □　学びを人生や社会に生かそうとする学び
　に向かう力・人間性等の涵養

目指す教職員像

○　「子どもに確実に力を付ける」を合言葉に、心を一つにし、個働・協働する教職員集団『チームなかしま』＝支援体制の充実

・子どもと共に汗を流し、感動を共有する教職員

・子どもの心に寄り添い、愛情豊かな教職員

・子どもの力を伸ばすために、一時間一時間の授業を大切にする教師

○　教育専門職として意欲的に研修に努め、資質・能力の向上に努める教師＝自主的に学び続ける存在である自覚の高揚・実践力の定着

○　教育公務員としての使命感と自覚をもち、責任ある態度や実践を通して、児童・保護者・地域から信頼される教職員

目指す学校像…誰もが心から誇れる学校

【安全な学校】危機管理意識と危機対応能力で安全確保

【温かい学校】教師と子ども相互の温かい信頼関係

【笑顔があふれる学校】創造的・研究的・実践的で明るく生き生き輝く

【「中島小大好き」と言える学校】愛校心

【成長し続ける学校】共に学び続ける職員と子ども

【やりがいのある学校】職員一人一人の力が発揮できる環境

【保護者・地域・関係機関と連携する学校】教育効果を高め合う

教育愛と実践力の向上

重点目標及び具体的方策の共有・理解と実践（抜粋）

1 豊かな心の育成 ⇒心の育ちの推進の取組

①　特別の教科　道徳の積極的推進
・道徳の時間を要とし、教育活動全体を通し豊かな体験の中から内面に根ざした道徳

②　特別活動の活性化
・系統的・計画的な学級活動
・互いに尊重し合う集団づくり・異学年交流等

③　北九州子どもつながりプログラム（対人スキルアップ学習）の推進
・「心のアンケート」の充実・自己の振り返り・好ましい人間関係づくり

④　いじめ防止対策推進法に基づいた学校
・いじめ防止基本方針による実践の推進

⑤　組織的指導体制の確立・自己実現を目指す生徒指導の徹底
・校内委員会・関係機関との連携・ＳＣ＆ＳＳＷ活用
・中島小スタンダード（きまり「みんなのやくそく」）の徹底

⑥　人権教育を組織的・計画的に取り組み、教育活動全体を通じて推進
・人権教育ハンドブック・「いのち」・「子どもつながりプログラム」等の積極的活用

⑦　保・幼・小・中の円滑な接続・連携
・保幼小の情報共有による個に応じた指導
・義務教育９年間を見通した小中一貫教育

2 確かな学力の育成 ⇒学力向上の取組

【一時間一時間の授業の中に　教育のすべてがある　＝　わかる授業づくり】

○　全教職員によるカリキュラムマネジメントの実施
　⇒子どもに育てる資質能力（知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性）の育成

○　学びの基盤づくりの徹底
　⇒学習意欲の向上、学習規律の確立、「わかる授業」づくり５つのポイント

○　子どもの学びの充実
　⇒「学びの質を高める授業」づくりの５つのポイントの具体化
　　授業プロセス「めあて・まとめ・ふりかえり」「習得・活用・探究」の充実

○ 学びの質の深まりの推進　「主体的・対話的で深い学び」
　⇒個人思考・集団思考を取り入れた学びを視点とした授業改善

○研修・研究の推進（校内研修の充実）
　⇒言語活動に焦点をあてた全教育課程での取組の充実

①　学力向上の特設時間の設定
・「中島タイム（朝自習時間）」「補充学習」の充実
・「のびのびタイム（５校時開始前）」の実施
　⇒ねらいを明確にしたモジュール授業

②　読書活動の推進
・朝読書、子ども読書の日・北九州子ども読書の日、図書館見学ツアー

③　一人一台端末を活用した授業づくり

④　家庭学習の定着

3 健やかな体の育成　⇒体力向上の取組

①　中島小体力向上プランの推進
・パワーアッププログラムの実践・準備運動に重点を置いた体育学習の充実
・毎週火曜日の全校運動推進
　⇒たてわり活動の効果的実施

②　「運動が好き」「体育の時間が楽しい」という児童の育成

③　食育の積極的推進（食に関する指導）

④　生涯にわたっての健康保持増進

4 安全・安心な学校づくり ⇒信頼される学校づくり

①　保護者・地域との信頼関係づくり
・学校からの積極的情報発信（学校通信・学年学級通信・ＨＰ・tetoru 及びメール配信・理事会・各種会議等）
・ＰＴＡ行事・地域行事と小・中連携を図った学校行事・学習体験活動の創造
・保護者・地域の人材を生かした教育活動の展開（昔遊び・昔体験・キャリア教育・習字等）
　学校評価を活かした学校経営や教育活動の工夫・改善

②　保護者・地域と連携した安全教育・安全指導（地域ぐるみの避難訓練や防災・減災教育・交通安全教室・挨拶運動・スクールヘルパーによる見守り・登下校安全指導等）

③　関係機関との連携対応
・情報の共有・即時対応、長欠（不登校）対策、虐待対応

④　危機管理意識・危機対応能力の向上
・危機管理の「さしすせそ」…最慎素誠組
・「報・連・相・確認」＆時系列で記録
　記憶より、記録
・連絡帳・電話・面談・家庭訪問・保護者会等
　⇒「常に一つ上の対応」
・教育公務員である使命感と自覚
（綱紀粛正…個人情報の徹底管理・飲酒運転・交通事故防止・不適切な言動防止・体罰禁止・セクハラ防止等）

新「北九州市教育大綱」（抜粋）

①　全ての子どもにとって「居心地の良い学校」をつくる・・・一人ひとりの違いを尊重。自分の身を守る安全で安心して過ごせる居場所。

②　失敗を恐れず挑戦し、志と人間力を高められる環境をつくる・・・子どもの声を聴き、学校運営に活かす。こどもや教師も安心して挑戦し成長の糧とできる環境を整える。

③　誰一人取り残さない学びと、先端的な学びを進める・・・確かな学力と健やかな体を育成する。不登校児童の支援・インクルーシブ教育システムの実現。

④　学校の自律性と教職員のウェルビーイングを高める・・・教職員の専門的知識や実践的指導力、情報活用能力、ファシリテーション能力など、時代の変化に対応して求められる資質・能力を身に付ける。働き方改革、教職員同士のつながり、力を発揮できる職場づくり。特色ある学校づくり。

⑤　地域とのつながりの中で、子どもを見守り、支え育てる。・・・地域等との連携。情報の積極的な発信

人権教育を基盤に　一人ひとりをたいせつに一つひとつを大切に「チームなかしま」自分の学校に誇りがもてる中島小学校に